

8月3日に開催した「第18回 淡路市夏まつり」の花火 打ち上げの中止について（続報）

8月3日に開催した「第18回 淡路市夏まつり花火大会」の花火消費中に発生した10号筒の筒ばねによる花火中止についてご迷惑をお掛けしましたこと深くおわび申し上げます。

今回の事故に関する原因を次のとおりと推定しましたのでお知らせします。

1 推定原因

今回の事故原因としては、「有限会社 岸火工品製造所（代表取締役 岸洋介）」（以下、「花火事業者」という。）が製造した、10号玉内の親星による「星ずれ」と推定しています。

「星ずれ」とは、花火玉が打ち上がる際に花火玉に加わる衝撃で内部の星が割れることや擦れることで、その場で発火する現象のことです。

今回の「星ずれ」は、これまでの花火事業者の製造の経験上、安全性に関して問題ないと認識していましたが、星の製造時（資料1※1）の仕上薬の層の厚みが不十分であった可能性があり、花火が打ち上がる衝撃で、圧力が玉にかかった時の図赤色部分（資料2※2）に黄金点滅薬（資料1※2）の金属粉を含む層が擦れ合い、摩擦熱が生じたことで、筒内で発火して玉が開花する筒ばね現象が発生したと推定しています。

2 花火の中止による判断

今回、花火の打ち上げの継続を行わなかった理由としては、既に一部報道にもありますとおり、現場にて周辺の筒の状況を確認しましたところ、十分な安全が確保できない可能性があるため、花火を中断から「中止」とさせていただきました。

3 今後について

今回の事故を踏まえ、推定原因とされる「星」については、花火事業者から(公社)日本煙火協会検査所へ依頼し、摩擦感度等の検査を実施中です。

検査結果については、結果が分かり次第、改めて公表させていただきます。

4 花火の打ち上げから中止までの経過

今回、花火の打ち上げから中止までのながれは、次のとおりです。

- 19：32 花火打ち上げ（イベント進行により2分遅れで開始）
- 19：42 花火打ち上げのトラブル（10号筒ばね）が発生
- 19：48 花火の打ち上げを中止
- 19：51 事故に関するケガ人がいないことを確認

5 お問い合わせ先

（1）イベントの主催者

淡路市夏まつり実行委員会（事務局：淡路市商工観光課）

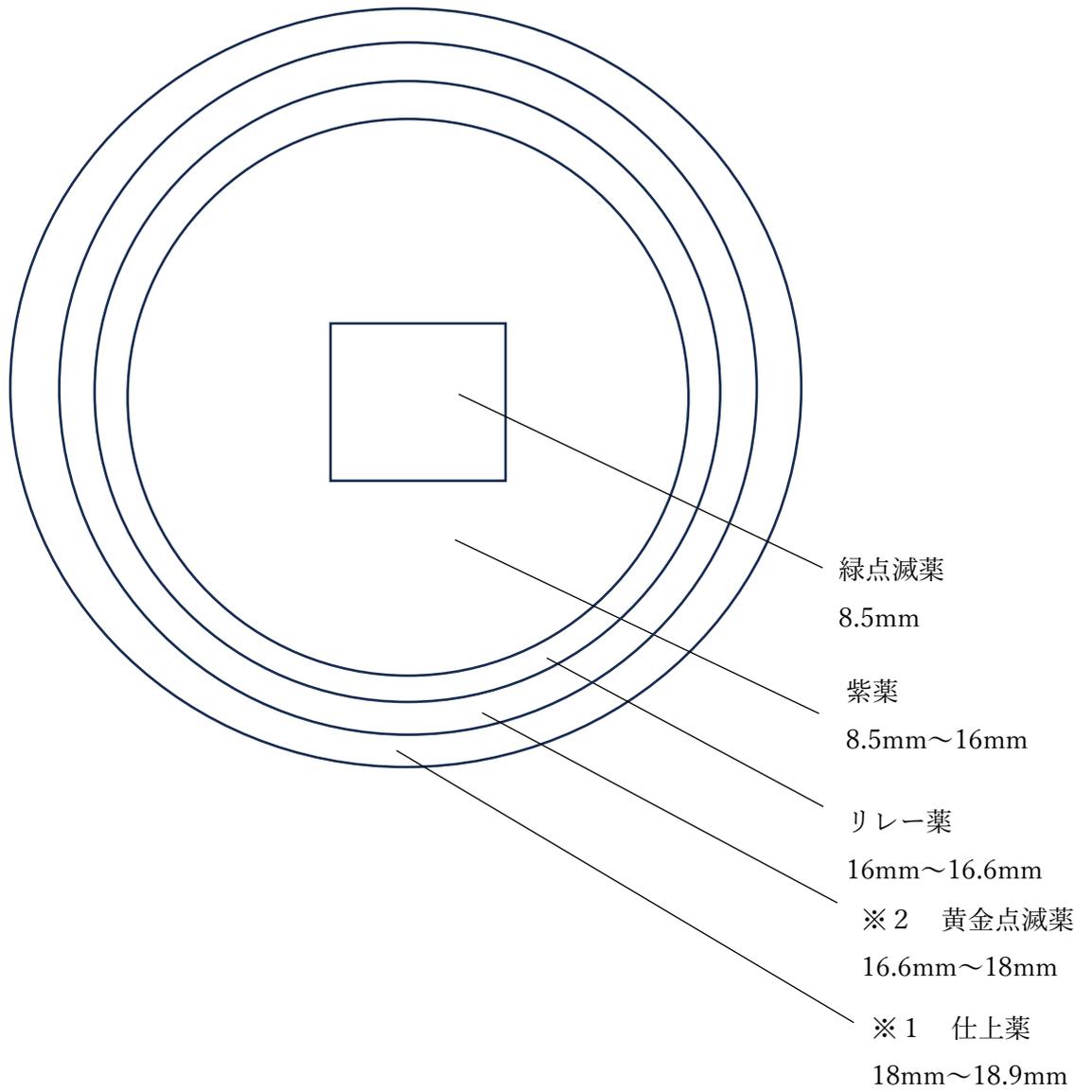
TEL 0799-64-2542（商工観光課 直通番号）

（2）花火打ち上げ等の技術的なこと、推定原因の特定等（花火事業者）

有限会社 岸火工品製造所 代表取締役 岸 洋介

TEL 0884-36-3644

資料1 今回の使用した星の構造についての拡大図



資料2 筒内の構造について

